

「田植裁判闘争」を支える会・西N関労からのお願い

田植裁判闘争にカンパを

仲間に支えられ、「11」まで・・・

田植裁判闘争を支える会会長 坂本 信和

田植さんは支える会会員をはじめ、職場の仲間等、多くの仲間に支えられ、ここまで裁判を続けることができました。支える会を代表し、心からお礼申し上げます。

支える会では早朝、門前でNEWSの配布を行っていますが、配布の度に声をかけてくれる仲間が増えてきていますし、会員も191名にまで拡大しています。運動の成果によるものと思っておりますが、運動が拡大するにつれ、財政が窮迫する事態となりました。つきましては、みなさまに「田植裁判闘争」の意義をご理解いただき、カンパのお願いをする次第です。



カンパは下記の郵便振替口座にご送金下さい。

■口座番号：01670-2-6005

■加入者名：池内康宏

■通信欄：カンパ欄へ金額を記入し、住所、氏名、電話番号も併せてご記入下さい。

※会員の皆様には僭越ながら郵便振替用紙を郵送させていただきます。

もっと、もっと運動を広めたい・・・

西日本NTT関連労働組合

執行委員長 兼廣 英治

この裁判ほど痛快なものはありません。被告が準備書面や証拠を出す度に自滅して行くからです。なぜ、自滅するのか、皆さんはすでに察しているのではないのでしょうか。それは、3年前の評価を今になってしようとするからです。このことからして当然、3年前には評価などしていなかった、と言う事になります。

私たち西N関労は「田植裁判」の完全勝利はもとより、このようなNTTの評価制度の実態を一人でも多くの仲間に訴えて行くことが、真の勝利だと考えます。運動を続け、広めていくためにもカンパへのご協力をお願いします。